

## 看護大学 だより #3

新しい学び・人・キャンパス  
福岡看護大学の魅力を  
ご紹介します!



猛暑日が続いた今年の夏、開学後初めてのオープンキャンパスが7月8日(土)と8月6日(日)・26日(土)に実施されました。来場者数も昨年と比べて格段に増加しており、知名度が上がってきた手応えを強く感じながら、教職員と一期生が一丸となって取り組みました。ナイチンゲールステンドグラス前で行われた在校生との交流会では、ピアノの音色が響くりラックスした雰囲気の中で、来場者の質問に真摯に向き合い、また楽しく談笑する学生たちの姿がありました。受験時に使用していたノートの公開が学生主体で企画され、受験を迎える高校生に向けてのメッセージボードも置かれました。看護体験のブースでは、赤ちゃん抱っこの方法など、看護技術を紹介する学生の姿も見られ、この間までは来場者と同じ高校生だったというのに、学生の成長には目を見張るものがあります。

本学の柔らかく温かい雰囲気と、猛暑に負けない熱い教育理念が伝わったことを祈りつつ、学生にとっては初めての先輩との出会いとなる二期生の入学を共に楽しみにしています。

(大久保つや子・寒水章納)



## 短大 VOICES #3

夢を叶える場所  
「福岡医療短期大学」  
多くの出会い・絆を生んでいる  
短大の情報をお届け!



京都大学病院口腔外科  
藏前めぐみ(18期生)

みなさん、こんにちは。

私は今年の3月に福岡医療短期大学 専攻科を卒業し、4月から京都大学病院 口腔外科で歯科衛生士として勤務しています。現在の業務内容は、主に周術期の患者さんに対する専門的な口腔ケアです。学生時代には、あまり患者さんと接する機会がなかったため、初めは戸惑いの連続でした。でも口腔介護スキルアップ講座や介護職員初任者研修など福岡医療短期大学で学んだことは、

ICU等の往診に行く際にとっても役立つています。今では、口腔ケアを通じて患者さんに喜ばれることがとても嬉しくやりがいを感じています。

後輩の皆さんも今後の実習で様々な状況にある患者さんと接し、技術や知識だけでなく患者さんとのコミュニケーションなど多くのことを福岡医療短期大学で学び、吸収してください。その技術や知識を活かし、社会に出てから活躍してくれることを望みます。